

【報告(概要版)】

志比北地区支え合いアンケート

地域包括支援センターでは、志比北地区の活動者（ボランティア）の方と定期的に座談会を開催し、支え合いのまちづくりに向け「今、地域に何が 필요한のか」検討しています。多くの方のご意見を聞くため、7月区長様のご協力のもとアンケート調査を実施しました。アンケートへのご協力いただいた皆様ありがとうございました。結果をご報告します。

発信元：志比北地区支え合い座談会
永平寺町社会福祉協議会 地域包括支援センター
永平寺町松岡春日1-4（役場本庁内）TEL61-6166

- 調査期間 令和3年7月17日～8月1日
- 調査対象者 132名
下浄法寺、殿村、上浄法寺、岩野、吉波、栃原の40代、50代、60代、70代の方
対象者132名/142名中（93%）

	40代	50代	60代	70代	計
男性	15	17	21	25	78
女性	11	12	21	10	54
計	26	29	42	35	132

- 調査方法
区長選任により40代、50代、60代、70代の方にアンケート調査票配布。区長回収。（※各自治会世帯数の60%を対象者数とする）



1. あなたにとって志比北地区が5年10年先どのようなようになっていたらいいですか

	40代	50代	60代	70代	計
① いくつになっても住みやすい	15	10	26	23	74
② 安心して子育てできる	9	7	22	10	48
③ 地域で互いに支え合う	6	9	18	16	49
④ 自然環境にめぐまれる	6	7	15	12	40
⑤ 人のぬくもりが感じられる	3	10	12	14	39
⑥ ITなど時代にあった生活ができる	3	3	9	2	17
⑦ 生きがいを持って暮らしていける	3	13	18	12	46



2. 志比北地区の好きなところ、自慢できるところは？よいところは？(自由記載)

- 1位：自然環境が素晴らしい…49件
2位：浄法寺山・九頭竜川…22件
3位：人間関係がよい・人付き合い…15件
その他
・南向き日当たりが良い
・アユつり
・のどか・しずかなところ
・食べ物がおいしい
・安心して子育てができる
・交通量が少ない etc.

志比北地区の好きなところ、自慢できるところについては、いずれの世代においても「自然環境」についての回答が多く、浄法寺山と九頭竜川への誇り、自然に囲まれた静かで過ごしやすい地域を自慢であることが伺える。



3. 現在の志比北地区は暮らしやすいですか

	40代	50代	60代	70代	計
① 暮らしやすい	7	2	7	12	28
② どちらかといえば暮らしやすい	10	11	29	14	64
③ 暮らしづらい	4	9	2	1	16
④ どちらかといえば暮らしづらい	4	7	4	6	21

志比北地区での生活についてである。全体では、7割の方が「暮らしやすい」との回答であった。特に60代79%、70代86%と高い回答であった。しかし、「暮らしづらい」の回答では、50代が55%、40代が32%と世代間の暮らしに関する考えや想いに差が見られる。

4. どのようなところが暮らしやすいと思いますか（当てはまる項目3つに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 生まれ育ったところだから	12	10	18	17	57
② 勤め先から近い	9	2	4	2	17
③ 子供の育てる環境がよい	9	3	5	9	26
④ 家族、友人など頼れる人が近くにいる	5	6	17	12	40
⑤ 人間関係がよい	7	5	12	8	32
⑥ 防災対策が整っている	0	1	1	2	4
⑦ 自然に恵まれている	12	12	24	16	64
⑧ 治安がよい	12	7	21	10	50

暮らしやすいところについて「⑦自然に恵まれている」22%あった。質問2の回答でも多かったように自然環境に対する想いが強いように推察される。次に「①生まれ育ったところだから」20%と郷土愛や慣れ親しんだ地域であることが伺える。また「⑧治安が良い」17%の回答であった。一方、「⑥防災対策が整っている」の回答数が各世代ともに少なく防災への対策・準備の必要性が伺える。

5. どのようなところが暮らしづらいですか（当てはまる項目3つまでに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 買い物など日常生活が不便	11	20	27	16	74
② 公共交通が不便	14	23	24	15	76
③ 働く場所がない	4	2	11	4	21
④ 公共施設が充実していない	6	4	2	1	13
⑤ 病院や福祉施設が遠い	3	12	8	12	35
⑥ 子育ての環境が悪い	0	1	2	1	4
⑦ 防災面に不安	1	2	4	2	9
⑧ 地域のしきたりや風習が残っている	6	5	4	4	19
⑨ 役所・支所が遠い	2	1	6	3	12
⑩ 近所付き合いがしづらい	2	0	1	1	4
⑪ 地域の行事や役などの負担が多い	11	5	4	2	22



6. 今後の生活に不安があるとすれば何ですか（当てはまる項目3つまでに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 健康や介護が必要となった場合	12	19	27	21	79
② 仕事の雇用	5	3	0	0	8
③ 老後の生活	15	16	20	17	68
④ これからの生きがいのこと	1	2	5	3	11
⑤ 漠然とした不安	5	3	1	6	15
⑥ 家や土地の後継者	7	7	15	9	38
⑦ 土地・農地の荒廃について	13	11	20	16	60

「①健康や介護が必要となった場合」28%、「③老後の生活」24%の回答結果であった。現時点の生活は送ることができているが、この上位2つの回答は、老化、ケガ、病気など身体状態の変化によって、「生活のしづらさ」への不安が確認できる。また「⑦土地・農地の荒廃について」22%、「⑥家や土地の後継者」14%と次世代への継承について回答が多くあった。

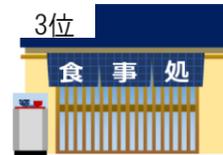
暮らしづらいところについて「①買い物など日常生活が不便」と「②公共交通が不便」がともに26%、次に「⑤病院や福祉施設が遠い」との回答結果であり、「移動手段（足）」についての課題が顕著にみられる。また、世代で見ると50代は上記の回答結果と同じであり、40代は移動手段の次に「⑩地域の行事や役などの負担が多い」、60代は「働く場所がない」、70代は「公共施設が充実していない」の回答が多くあった。



【裏面に続く⇒】

7. 地区に足りないところや必要な施設は（当てはまる項目3つに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 医療機関	8	15	13	10	46
② 図書館文化施設	0	1	1	1	3
③ 福祉施設	2	7	9	6	24
④ 居場所(サロン等)	1	5	4	3	13
⑤ 観光施設	1	1	4	0	6
⑥ 宿泊施設	0	1	0	0	1
⑦ 農産物直売所	0	2	3	1	6
⑧ 特産品販売所	0	1	1	0	2
⑨ 飲食店	5	7	12	11	35
⑩ 金融機関	0	3	1	8	12
⑪ 商業施設(スーパー・コンビニ)	21	17	28	14	80
⑫ 娯楽施設	3	0	3	1	7
⑬ 公園	8	2	2	1	13
⑭ 遊歩道	5	0	2	3	10
⑮ イベント広場	1	0	0	0	1
⑯ 運動施設(グラウンド・体育館)	3	2	4	2	11
⑰ 交番	0	2	1	4	7
⑱ 働く場所(企業・産業)	2	3	8	5	18



地区に足りないところや必要な施設について各世代ともに「⑪商業施設(スーパー・コンビニ)」27%と多数の回答であった。近場で食料品や日用品等の購入ができる店舗の設置への要望があることが見られる。次に健康面で「①医療機関」16%、食事処で「飲食店」12%となっている。

10. あなたは、どんなことであれば参加できますか（当てはまるもの3つの項目に○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 自治会の活動	7	8	14	10	39
② 祭りやイベント活動	14	14	20	9	57
③ 環境保全活動	4	5	11	8	28
④ ごみの減量やリサイクル活動	7	7	9	9	32
⑤ まちの清掃美化活動	8	8	14	7	37
⑥ 伝統や文化の伝承活動	2	1	6	2	11
⑦ 生涯学習や文化芸術活動	1	1	9	8	19
⑧ 子どもの健全育成活動	5	3	10	4	22
⑨ 女性団体の活動	1	0	2	0	3
⑩ 安全活動	5	2	1	8	16
⑪ 居場所づくり(サロン等)	1	3	5	6	15
⑫ 近助タクシーなどの支え合い活動	3	1	1	5	10



参加できることについては、各世代「②祭りやイベント」20%と回答が多数であった。この参加については、運営面を含めての参加なのか、または参加のみであるかは定かではない。次に「①自治会の活動」と「⑤まちの清掃美化活動」ともに13%であった。また「⑤まちの清掃美化活動」13%「④ごみの減量やリサイクル活動」11%「③環境保全活動」10%と環境への関心も高く、自然(地域)を大切にしたいという思いがあることが伺える。

11. 地域での人と人のかかわり、あなたの考えに近いものをお選びください。（当てはまる項目3つまでに○）

	40代	50代	60代	70代	計	%
① 困り事を相談し合える関係を築きたい	3	8	17	17	45	20%
② 隣近所の人とはつきあいを大切にしたい	11	19	31	26	87	38%
③ 地域を良くする活動をみんなで協力し合っていきたい	8	13	28	26	75	33%
④ あいさつをする程度で地域の人や隣近所の人とはかかわりを持ちたくない	5	4	2	1	12	5%
⑤ 関心がない	4	3	2	0	9	4%

8. 自治会活動や地区の行事に参加するうえで気になる点はありませんか（当てはまる項目3つに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 近所付き合いが減っている	4	8	14	12	38
② 自治会の活動などに参加しにくい雰囲気がある	3	6	6	5	20
③ 他人に干渉されたくない。プライバシーを守りたい	7	8	3	2	20
④ 日中、地域を離れている人が多い	8	8	14	8	38
⑤ 地域活動への若い人の参加が少ない	15	11	31	21	78
⑥ 地域での交流機会が少ない	2	4	15	11	32
⑦ 助け合い、ささえあいは必要ないと思う	8	5	3	2	18
⑧ 仕事等で時間がない	3	7	6	1	17



自治会活動や地区行事に参加して気になることについて、各世代ともに「⑤地域活動への若い人の参加が少ない」30%回答が多かった。「⑦助け合い、ささえあいは必要ないと思う」の回答が50代、40代と多く、これより若者の地域への関心が薄くなっており、また同世代の参加が少ないことも重なり参加のしづらさが推測される。次に「①近所付き合いが減っている」15%と「④日中、地域を離れている人が多い」15%、「⑥地域での交流機会が少ない」12%と地域とのつながりの希薄化についての回答であった。

9. 地域を盛り上げるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（当てはまる項目3つまでに○）

	40代	50代	60代	70代	計
① 自治会活動	1	5	11	3	20
② 世代間交流行事	3	6	14	10	33
③ 地域住民の親睦を深める行事(祭りなど)	7	9	23	14	53
④ 志比北地区での支え合い活動	1	2	8	8	19
⑤ 居場所(サロン等)の設置	1	3	7	4	15
⑥ 活動に関する情報共有	4	9	8	9	30
⑦ 気軽に参加できる雰囲気づくり	10	14	20	17	61



各世代「⑦気軽に参加できる雰囲気づくり」26%と回答が多かった。次に「③地域住民の親睦を深める行事(祭りなど)」23%、「②世代間交流行事」14%となっている。これより地域住民が、気軽に参加できる「集い」や「イベント」の必要性を多くの方が思っていることが見受けられる。



【今後の予定】
令和3年11月、アンケートに回答いただいた方を対象に報告会を開催する予定です。いつまでも志比北地区に暮らし続けていくために「自分とたちでできること」「まず何を取り組むべきか」など一緒に考えていきましょう。

※アンケートの詳細につきましては、永平寺町社会福祉協議会HPをご参照ください。
<http://www.eiheijishakyo.jp/shakyo>